

P-9

じだい
バビロニア時代 (B. C. 575) の
れんりつほうていしき かいほう
連立方程式の解法と「ピタゴラ
さんかくけい りろん
ス三角形」の理論

れんりつこうじほうていしき かいほう
1. 連立高次方程式の解法

ねんどばん か もんだい とうじ かいほう こうさつ
バビロニアの粘土板に書かれていた問題を当時の解法で考察する。

さんかくけい りろん
2. 「ピタゴラス三角形」の理論

さんかくけい りろん しょうかい しょうめい あた
「ピタゴラス三角形」の理論を紹介し、その証明を与える。